

学習用具のきまり

- ◆ 学校は、勉強をするところです。
- ◆ 授業で困らないように、学習用具をきちんとそろえましょう。
- ◆ 学習に必要なものだけを持ってきましょう。
- ◆ 筆箱の中は、下に書いてあるもの以外は、入れないようにしましょう。
- ◆ 持ち物には、必ず名前を書きましょう。

ふでばこの中

★ そろったら、○をつけましょう。

	けずった鉛筆 (2B以上) 4~6本	こい字は、パッと見えて見え 頭の中に、入りやすいんだよ。
	けずった赤鉛筆 1本	こい鉛筆は、しんがやわらかく、たくさん 字を書いてもつかれにくいよ
	定規 (ふでばこに入る長さ)	計算する時に きちんと定規を使って 書くと、計算ミスもへるよ
	よく消える白い消しゴム	うくに消えると、またすぐに字が書けるね
	ネームペン (油性) 1本	

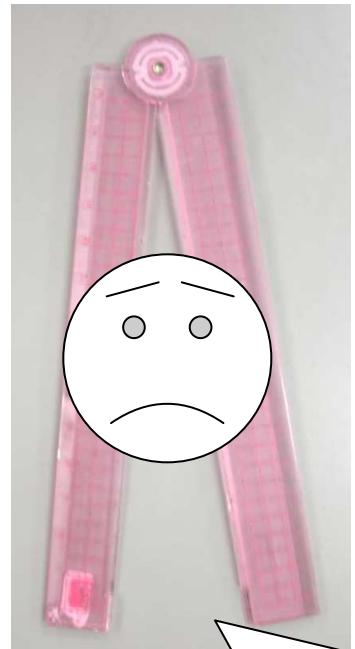
☆授業に集中しやすくするために、できるだけシンプルな学習用具を選ぶことが重要です。

子どもたちは、キラキラしたり、ゆらゆらしたり、においがついていたりと
変わったものを持ちたがりますが、
学習のさまたげになるものを取り除いてやることで、しっかり話が聞ける
ようになります。

☆ふでばこは、中のものがそろっているか、一目でわかる箱形の物が望ましいです。

(缶のペンケースやチャック式のものは、あまりおすすめできません)

☆箱形筆箱・・・・中のものがそろっているか、一目でわかります。



♦おどうぐばこ

☆ひつようなものが、わかりやすく、
とりだしやすいようにせいりしましょう。

それいがいのものは、せんせいにいわれたときだけ、いれるようにしましょう。



三角定規は、
学校で、一括購入します。
必要な時だけ入れておきま
しょう。

2年生 (はさみ・のり・クレパス・色えんぴつ・さんかくじょうぎ)